

町民ニーズ、賑わい施設利用者等ニーズ調査結果

アンケート調査概要

町内の主要な集客施設の利用者を対象にした聞き取り形式のアンケート調査及び町内の事業者ヒアリング調査を実施し、施設利用に関する意向や施設等のニーズを把握し、町の活性化に求められる施設の機能を把握・分析した。

以下にアンケート調査の概要を示す。

表 1-1 アンケート調査概要

目的	檜葉町の主要な集客施設を対象にアンケート調査を実施し、施設利用に関する意向や町がさらに賑わい、活性化するために求められる機能・施設等のニーズ把握し、分析すること。
対象施設	ここなら笑店街、Jヴィレッジ、天神岬スポーツ公園、道の駅ならは、バリュー・ザ・ホテル
方法	対象施設に配置した調査員が聞き取り形式にて、アンケート調査を実施した。
実施日	・9月22日（金）【ここなら笑店街、バリュー・ザ・ホテル】 ・9月23日（土）【全対象施設】
回答数	322 件
備考	Jヴィレッジでは、トレーニングルームに二次元バーコードを掲示し、聞き取り形式のアンケート調査日以降も回答を得た。

1. アンケート調査結果（単純集計）

(1) 調査施設別回答数

アンケート調査の調査施設別回答数は、「ここなら商店街」が 107 件で最も多く、次いで「道の駅ならは」、「J ヴィレッジ」、「天神岬スポーツ公園」、「バリュー・ザ・ホテル」の順で多かった。

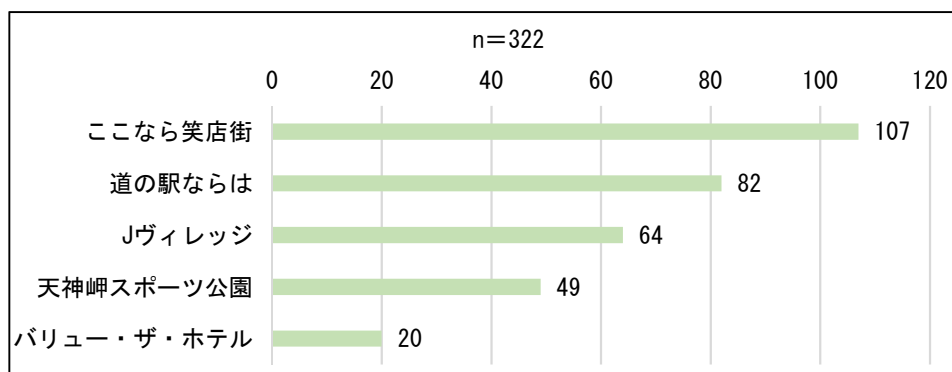


図 1-1 調査施設別回答数図

(2) 性別

アンケート回答者の性別については、「男」が 132 人 (59.0%)、「女」が 132 人 (41.0%) であった。

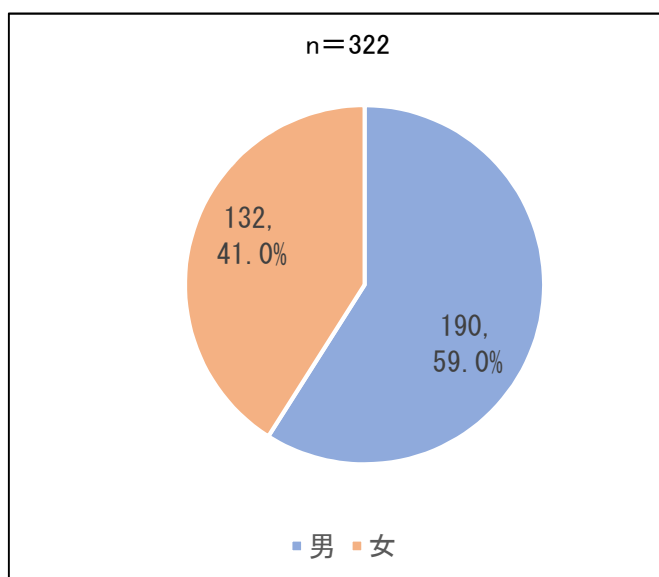


図 1-2 性別

(3) 年齢

アンケート回答者の年齢については、「60 代以上」が 98 人 (30.4%) で最も多く、次いで「50 代」が 72 人 (22.4%) で多かった。

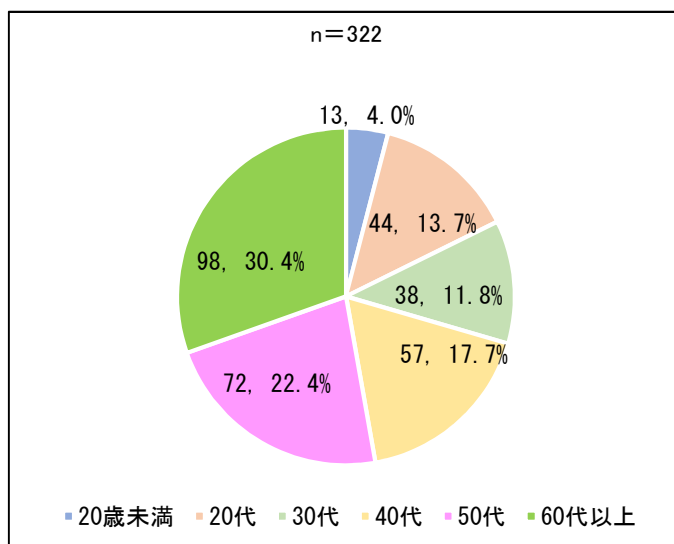


図 1-3 年齢

(4) どなたと利用されたか

どなたと施設を利用されたかについては、「家族で利用」と回答した人が 156 人（48.4%）で最も多く、次いで「1 人で利用」と回答した人が 105 人（32.6%）で多かった。

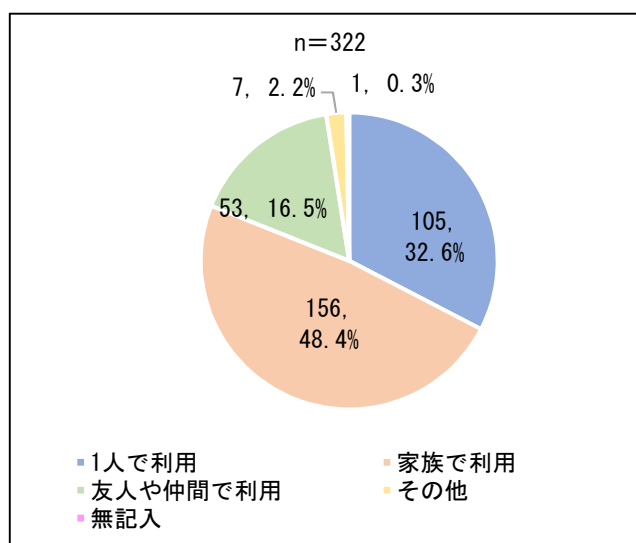


図 1-4 どなたと利用されたか

(5) 施設の利用頻度

施設の利用頻度については、「初めての利用」と回答した人が 100 人（31.1%）で最も多く、次いで「週 1～2 回程度」と回答した人が 70 人（21.7%）で多かった。

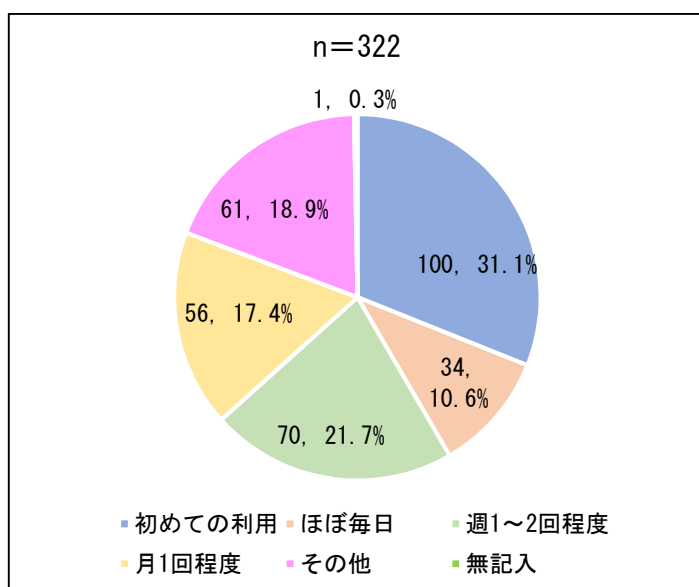


図 1-5 利用頻度

(6) 施設の利用目的

施設の利用目的については、「買い物・飲食」と回答した人が 130 人（34.4%）で最も多く、次いで「遊び・癒し・休憩」と回答した人が 69 人（18.3%）が多かった。

その他の回答として、「ATM 利用」や「入浴」、「トレーニング」などが挙げられる。

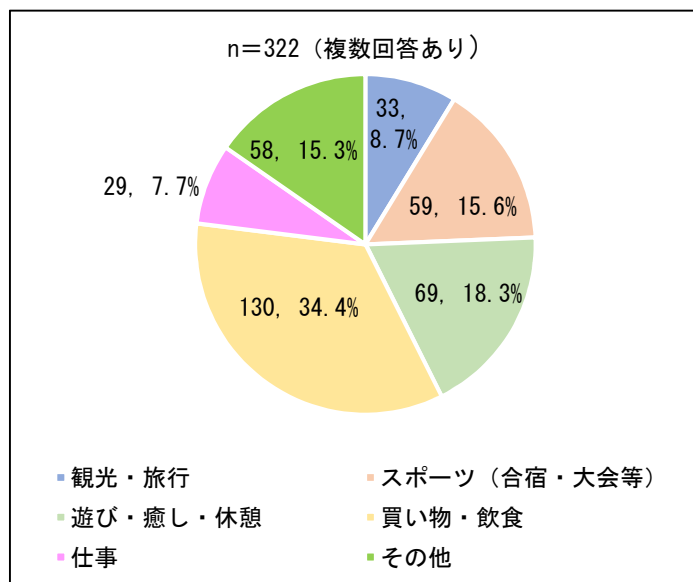


図 1-6 施設の利用目的

(7) 檜葉町の魅力

檜葉町の魅力については、「魅力的なスポーツ施設や公園」と回答した人が 164 人で最も多く、次いで「豊かな自然」と回答した人が 141 人で多かった。

その他の回答として、「イベントが多いところ」や「住みやすい」、「温泉があるところ」などが挙げられた。

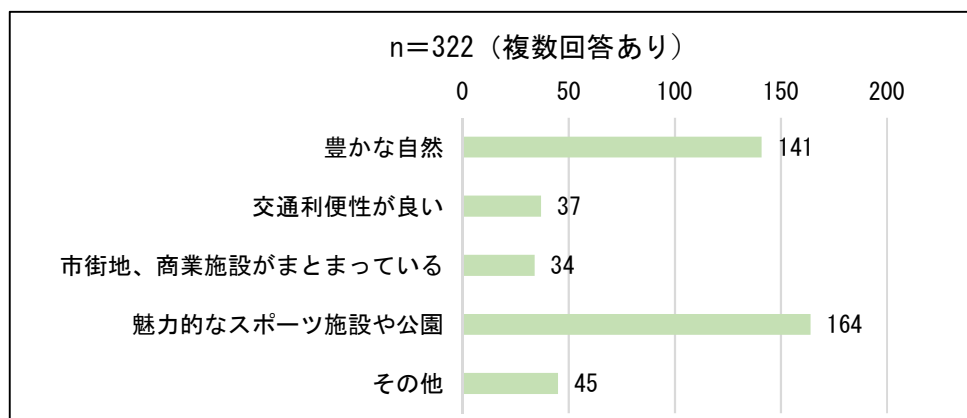


図 1-7 檜葉町の魅力（単純集計）

(8) どのような機能や施設があったらよいか【賑わい・観光機能】

どのような機能や施設があったらよいか【賑わい・観光機能】については、「老若男女が飲食しながら楽しめる機能」と回答した人が 128 人で最も多く、次いで「アウトドア・スポーツ関連機能」と回答した人が 112 人で多かった。

その他の回答として、「カフェ」や「衣料品店」、「コテージ」、「特産物を活かしたレストラン」、「J ヴィレッジと連携した体育施設」などが挙げられた。

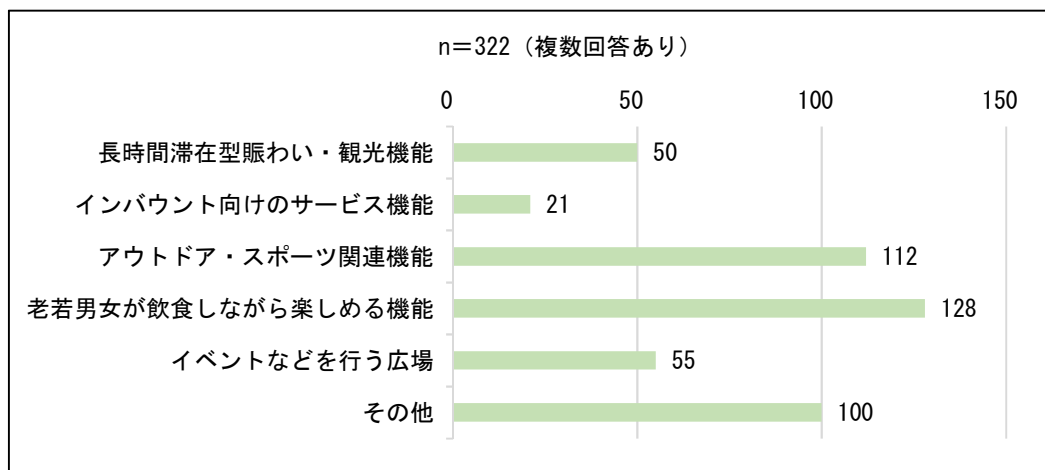


図 1-8 どのような機能や施設があったらよいか【賑わい・観光機能】（単純集計）

(9) どのような機能や施設があったらよいか【健康・スポーツ機能】

どのような施設や機能がいったらよいか【健康・スポーツ機能】については、「自然を活かした体験型スポーツ機能」と回答した人が 112 人で最も多く、次いで「散策路」と回答した人が 65 人で多かった。

その他の回答として、「シャワー施設」や「ドッグラン」、「ラウンドワン」、「トレーニング施設」、「パークゴルフ場」などが挙げられた。

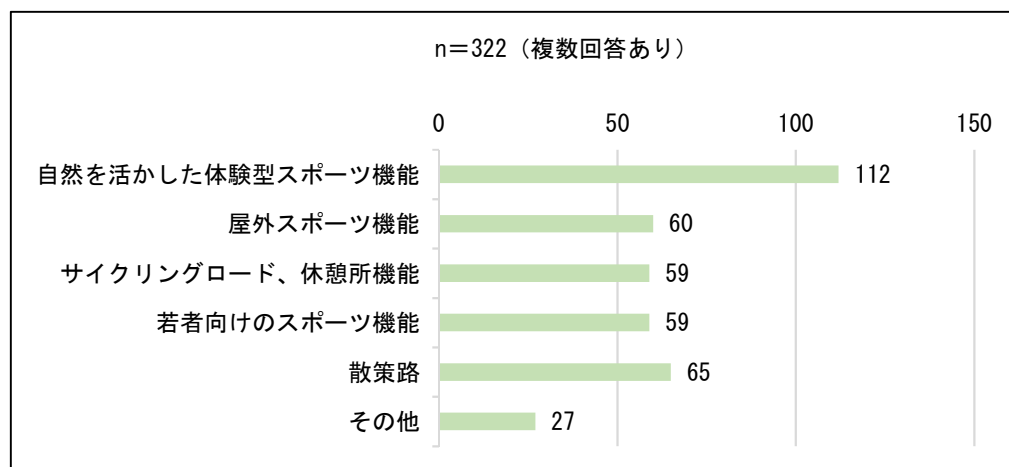


図 1-9 どのような機能や施設があったらよいか【健康・スポーツ機能】（単純集計）

(10) 本町の魅力づくりや望ましい導入機能などのご意見

本町の魅力づくりや望ましい導入機能などのご意見として、「J ヴィレッジを核として、選手やその家族を巻き込める滞在型の大型リゾートスポーツ施設が欲しい。J ヴィレッジは日本唯一なので、これを活かさない手は無い。」という意見や「道の駅と多機能拠点の間に、道を横切らなくていいような橋が欲しい。」「富岡、広野、南相馬などにあるような遊び場が欲しい。」などの意見が挙げられた。

表 1-1 本町の魅力づくりや望ましい導入機能などのご意見（一部抜粋）

本町の魅力づくりや望ましい導入機能などのご意見	
1	J ヴィレッジを核として、選手やその家族を巻き込める滞在型の大型リゾートスポーツ施設が欲しい。J ヴィレッジは日本唯一なので、これを活かさない手は無い。
2	道の駅と多機能拠点の間に、道を横切らなくていいような橋が欲しい。
3	地中探検トロッコや日本一長い滑り台があってもよいのではないかな。
4	自然のママが良い。
5	富岡、広野、南相馬などにあるような遊び場が欲しい。
6	既存施設を活用連携しながら、本格的なアスレチック施設や買い物ができる場所を整備してほしい。
7	檜葉町に不足している洋服店や化粧品店などの女性用店舗や、携帯ショップ、営業時間長いカフェなどがほしい。
8	施設の営業時間を長くしてほしい。
9	公共交通を整備してほしい。
10	居酒屋をつくってほしい。
11	取り組みに一貫性が必要である。温泉、キャンプ場をアピールするのか、他にするのか、特徴がわかりにくい。
12	トレイルランニングやマウンテンバイクコースを充実させてほしい。
13	田舎の良さを活かして、のんびりできるような施設が欲しい。
14	下手に人を集めないほうが良い。

2. アンケート調査結果（クロス集計）

前述のアンケート調査結果（単純集計）に加え、特に重要な設問の回答結果については、クロス集計を行った。以下にアンケート調査結果（クロス集計）を示す。

(1) 利用目的

利用の目的については、J ヴィレッジの町外利用者は「スポーツ（合宿・大会等）」が 40 人で最も多く、ここなら笑店街の利用者は町内外問わず「買い物・飲食」が多かった。

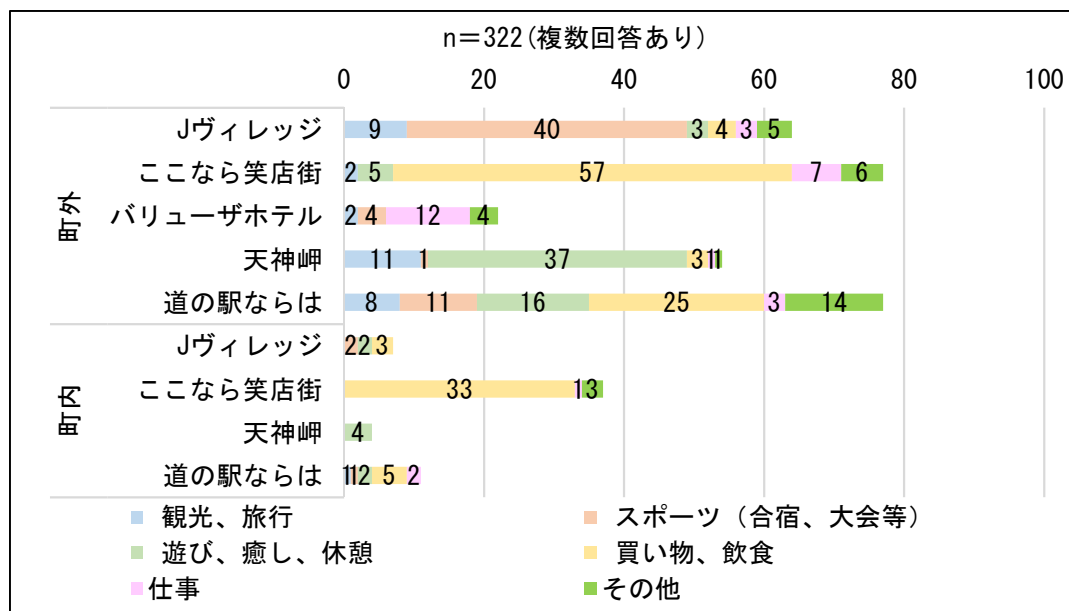


図 2-1 利用目的

(2) 檜葉町の魅力

檜葉町の魅力については、町外利用者は特に「魅力的なスポーツ施設、公園」、「自然が豊かな」と回答した人が多い。

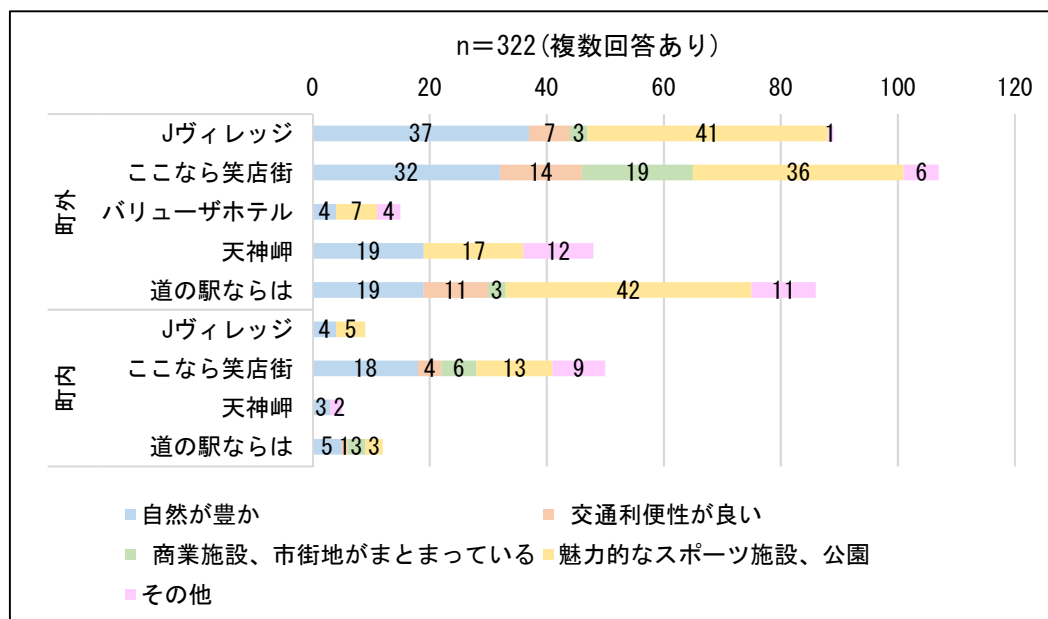


図 2-2 檜葉町の魅力（クロス集計）

(3) どのような機能や施設があったらよいか【賑わい・観光機能】

どのような機能や施設があったらよいか【賑わい・観光機能】については、町外利用者は「老若男女が飲食しながら楽しめる機能」が合計 103 人で最も多く、次いで「スポーツ・アウトドア関連機能」と回答した人が多い。

また、町内利用者は、「老若男女が飲食しながら楽しめる機能」と回答した人が最も多い。

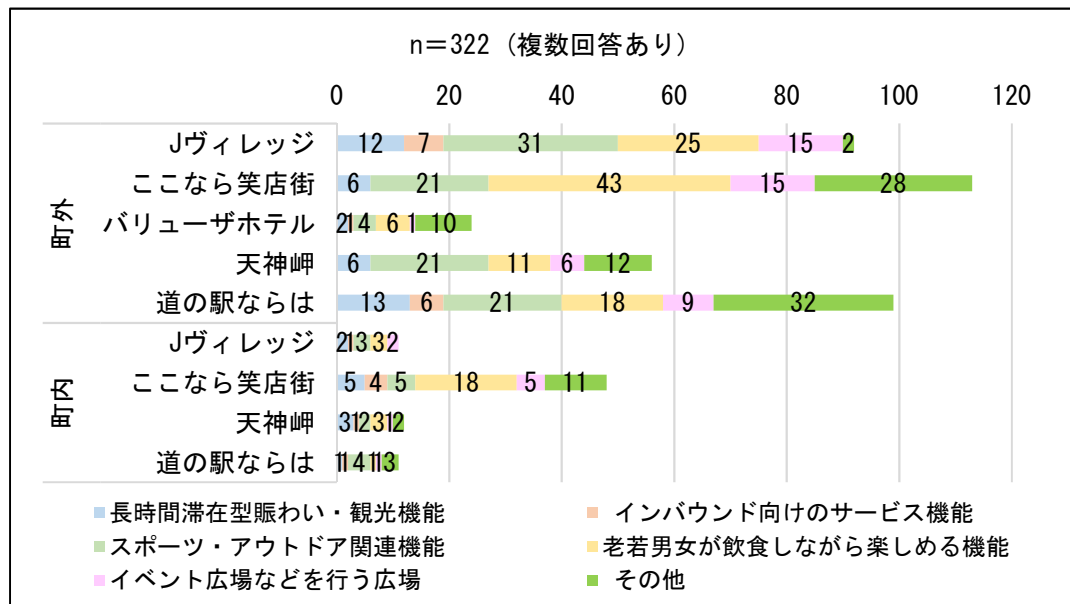


図 2-3 どのような機能や施設があったらよいか【賑わい・観光機能】(クロス集計)

(4) どのような機能や施設があったらよいか【健康・スポーツ機能】

どのような機能や施設があったらよいか【健康・スポーツ機能】については、町外利用者は「自然を活かした体験型スポーツ機能」が最も多く、次いで「散策路」と回答した人が多い。

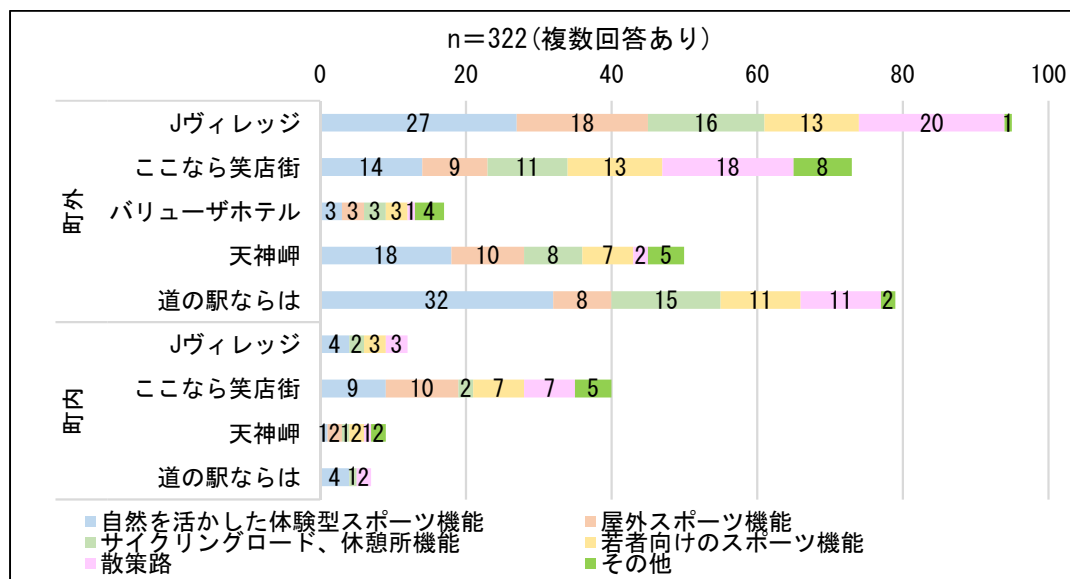


図 2-4 どのような機能や施設があったらよいか【健康・スポーツ機能】(クロス集計)